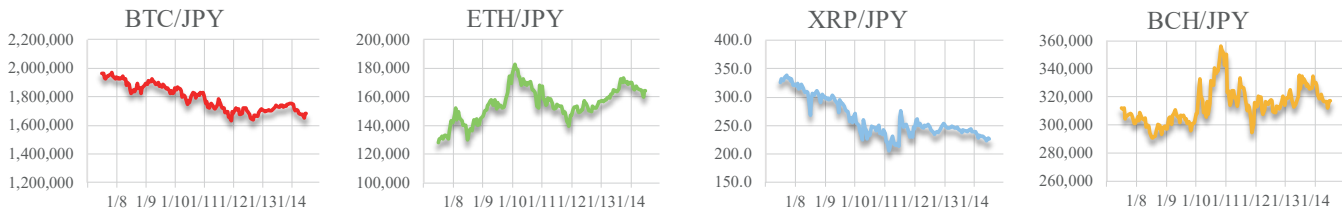


## 主要通貨相場動向



### 相場回顧 規制関連報道が相次ぎBTCは下落基調

BTCは米国ファンドによるETFの取り下げ（SECが懸念を示す）や中国マイニング規制報道、韓国仮想通貨取引禁止騒動といった相次ぐ規制関連報道により下落基調となった。ETHは茲許のICO人気やBTCの送金詰まりも影響し代替先として買いが集まる展開。一時ETH=18万円を突破し過去最高値を更新した。XRPはCoinMarketCapが一部の韓国取引所の価格データを除外するとの報道があつてか売りが加速。1分間に数億ものXRPが売られ先週の上昇相場から一転大幅下落となった。BCHはBitcoinCandyのHFやアドレスフォーマットのアップデート等材料も多く買い優勢の展開。

### 先週の主要トピックス

- ・CoinMarketCapが一部の韓国取引所の価格データを除外。(1/8)
- ・米ファンド、相次いでBTCのETF申請を取り下げ。(1/8)
- ・中国、BTCのマイニング停止命令か。(1/10)
- ・韓国、法務省が仮想通貨取引の禁止法案を準備中。(1/11)
- ・Ripple社、米決済サービス大手MoneyGramと提携へ。(1/11)
- ・DMM Bitcoin取引所がオープン。(1/11)
- ・米国取引所Krakenのアップデート長期化、利用者には不満の声。(1/12)
- ・三菱UFJ、独自通貨発行のため取引所の開設方針を発表。(1/14)

	BTC/JPY	ETH/JPY	XRP/JPY	BCH/JPY
8-Jan	1,822,459	129,868	268.75	291,539
9-Jan	1,878,683	155,884	294.64	306,761
10-Jan	1,756,435	168,082	232.65	331,773
11-Jan	1,784,078	154,983	213.54	326,959
12-Jan	1,695,911	155,184	251.52	318,144
13-Jan	1,736,465	163,523	243.28	325,483
14-Jan	1,680,635	164,181	227.52	317,337
前週末比	▲ 15.85%	24.98%	▲ 30.06%	0.08%

※終値を日本時間0:00とする

### 今週の相場予想

BTCは週間では反発上昇となるか。追加的な規制報道がなければ買戻しにより上昇基調に転じると予想する。また、Vitalikが先日提唱した"DAICO"(DAO系のICO)報道が影響しETHが引き続き買いを集めるか。BCHの買い意欲も継続するだろう。一方、XRPはRipple社の他社との提携や1月中のQUOINE上場等材料はあるものの軟調な推移が続いており、どこか急騰するタイミングが来るのではないかと考える。

## その他アルトコイン相場動向



### アルトコイン相場 BTC下落を受け総じて下落基調となる中REPが強い動き

アルトコイン市場はBTCが規制報道もあり大きく下落したことを受け総じて下落基調となった。週後半には売られすぎと見た投資家らによる買いが入り多少価格を戻している。先週bitflyer上場が噂され大きく上昇したXEM,LISK,FCTは反落。MONAは900円を前に大きな買戻しにより急騰するも、その後は規制報道の影響もあり下落している。このように多くの通貨が下落となる中REP(Augur)は強い動きを見せた。1/8,9と開催されたWorld Crypto Economic Forumで開発者の一人が登壇したことが影響していると思われる。

・本資料は情報提供を目的とし、弊社が信頼でき、正確であると判断した情報に基づき作成されていますが、弊社はその情報の正確性を保証するものではありません。  
 ・記載された意見や憶測等は作成当時の筆者の一見解を示すものであり、記載された内容を投資等にご利用になる際には、ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。